

第 41 回

阿賀町入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	令和元年11月13日(水) 阿賀町役場3階 小会議室	
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・議事 抽出案件等の審議について 次回委員会日程等について その他	
委 員 (委員数 3名) (出席数 3名)	委員長 沢田 克己 委員 二岸 直子 委員 齋藤 修平	
審査対象期間	平成31年 4月 1日 ～ 令和 元年10月 3日	
抽 出 案 件	8 件	
制 限 付 一般競争入札	6 件	① 五十島集落集会施設整備工事 (落札率 96.83%) ② 阿賀野川河川公園整備工事 (落札率 96.95%) ③ 町道鹿瀬堤防線改良工事 (落札率 97.07%) ④ 林道行地五十沢線開設工事 (落札率 96.06%) ⑤ 町道平堀下広沢線道路改良工事 (落札率 96.12%) ⑥ 中ノ沢溪谷森林公園トイレ整備工事 (落札率 99.09%)
指名競争入札	件	該当なし
随 意 契 約	2件	⑦ テレビサービス用無停電電源装置更新工事 (落札率 99.80%) ⑧ 三川・温泉スキー場第6ペアリフト通信ケーブル更新工事 (落札率 99.27%)
委員会からの 質疑、回答等	別紙のとおり	
委員会からの意 見、具申内容等	別紙のとおり	
そ の 他		

意見・質問等	回答等
<p>1. 開 会</p> <p>2. あいさつ 委 員 長 最近では沼津市の職員が官製談合で逮捕された。職員が価格を漏洩していた。このような事件が後を絶たないことから、我々としても襟を正さなければならない。</p> <p>3. 議 事</p> <p>(1) 事務局様式等報告(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> 審査対象は平成31年4月1日から令和元年10月3日までの入札で契約総数46件、内一般競争38件、指名は該当なし、随契8件、苦情処理及び談合情報は事案なし、指名停止措置は県から通知により4社を指名停止。 <p>(2) 抽出理由について(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> 審査対象調書から落札率が95%以上であり、予定価格の高いものを基本に抽出。一般競争入札から6件、随意契約から2件それぞれ選定した。 <p>(3) 抽出案件の審議について</p> <p>① 五十島集落集会施設整備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 町の設計金額で例えば構内舗装やコンクリート工をみても業者の設計に比べ町の設計金額が高いのはなぜでしょうか。 建築工事の設計は難しいです。設計単価が決まっている土木工事と違って材料によっても差異がでてきます。今回の積算は、比較的明確に出される項目であると思います。 水害の危険も考えられますが、建築場所の高さは十分なのでしょうか。 土地の所有はどちらになりますか。 <p>② 阿賀野川河川公園整備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 入札比較表で項目が全部埋まっていないところがありますが、空白部分は積算していないのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 昭和51年に建設された既存施設の老朽化、建設予定地確保されたことによる新しい集会所の整備工事です。 土木工事と異なり建築工事の場合、設計事務所をお願いすることが多く設計事務所も専門外の積算については他の業者からの見積もり等により設計に反映させていることなどの要因により差異が生じるものと考えられます。 集会所は図面のとおり、敷地内の舗装も最低限の車が乗り入れできるようにしたものです。建物では、屋根については雪下ろしの必要がない片屋根になっています。また、大広間に関しても総会出席者数を想定したのになりますし、他に調理室、トイレ、小会議室等、必要最低限のものになっています。 今回の建築場所については、過去に水害被害にあっていないところを選定しました。また、今までの場所が土砂・地滑り区域に指定されていたこともあり移転したところ。高さは、下を走る磐越西線の線路から2メートル50から3メートル近くありますので、現状では十分と考えます。 町の所有となります。土地所有者と地元で交渉等をお願いし、所有者の方からしっかりした契約を行いたいとの意向を受け町と契約させていただきました。 工事は昨年度、今年度2カ年で計画されており、昨年度は盛土と溝渠工、今年度は芝張工、種子吹付工となります。 システムを用いた積算であれば詳細な内訳を載せることができますが、大項目のみとなっている町の内訳書の添付でも提出可能であることから、項目の空白部分の有無が生じているものと思われます。

意見・質問等	回答等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 内訳表に金額が出てこないと比較ができないので、再検討いただきたい。 ・ 数社が直接工事費、共通仮設費までの金額が一致していませんが。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業者への周知を含め、検討します。 ・ 金額が一致している業者については、同じソフトが入っている積算システムを使っていると推測されます。
<p>③ 町道鹿瀬堤防線改良工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 落札率が97パーセントと高いが、90から95パーセントくらいまで下げられないのか疑問。また、入札参加が4社は少ない気がする。B・C・Dランクの工事なのでもう少し参加があってもいいのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事は除雪作業の効率化、生活道路の利便性向上を目的に平成27年度から5カ年計画により実施しているものです。最終年度となる今年度は掘削工、盛土工、排水構造物工などが主な内容です。 ・ 制限付き一般競争入札ということで広く公告し、どの事業者でも確認できる環境にはあったのですが、実際に締め切った段階で4社ということになりました。おそらく継続工事の最終年度だったことも関連しているかもしれません。
<p>④ 林道行地五十沢線開設工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ この工事の設計も町の積算に近似していますが、町の設計はどこかに委託したのですか。 ・ 町の積算だと直接工事費が近似値になるといった理解でいいでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本工事は平成11年度から開始している事業ですが、途中用地の関係で工事が中断していたこともあり長期にわたる工事となっています。 ・ この工事に関しては、町のほうで積算しています。 ・ 土木工事の場合は、設計単価が決まっているので、その傾向が強いです。
<p>⑤ 町道平堀下広沢線道路改良工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続性のある改良工事であり、昨年は地元業者が請け負ったようですが、今回違う業者になりました。金額以外でなにか要因があったのですか。 ・ 継続工事ということですが、いつまで続きますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本工事も平成22年度から実施されている長期の道路改良工事です。今年度はプレキャスト擁壁工、排水構造物工、舗装工などが主な工事内容です。 ・ 今回の工事は設計金額が2,000万円を超えたことにより、昨年と違い(等級が)Aランクの業者が入ってきたことが考えられます。 ・ 令和5年度までの継続工事となります。
<p>⑥ 中ノ沢溪谷森林公園トイレ整備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事内容が新築および改築ということで、参加業者も2社しかいなかったのですか。 ・ 再入札だったようですが、最初から落札業者のほうがあつたのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本工事は公園内の駐車場の主に登山者に利用してもらうトイレの新設。また管理棟トイレの女子トイレを和式から洋式に改修する二本立ての工事です。 ・ 業種が建築一式であり、建築登録している地元の業者さんが少数なこと、また、現場までの資材等の運搬コストなどが関係していると思われます。 ・ そのとおりです。
<p>⑦ テレビサービス用無停電電源装置更新工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の台風19号による揚川ダムの放流量を随時かつ詳細に放送してもらい、とても役に立ちました、 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 随意契約である本工事は3カ所のサブセンターに設置している停電時バックアップ機能を有するバッテリーの経年劣化による更新工事です。

意見・質問等	回答等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1, 500世帯以上の加入ということですが、全世帯が対象ではないのでしょうか。 <p>⑧ 三川・温泉スキー場第6ペアリフト通信ケーブル更新工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1社の随意契約でしたが。 ・ このリフト通信ケーブル更新工事は、例えば5年なり、10年なり一定の期間で行われるのですか。 ・ 町の設計と落札業者との違いは、諸経費だけとなっていますか。 ・ 特になければ委員会を終了します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の更新工事は全世帯でなく、いわゆるテレビ難視聴地域が対象となることから該当する世帯数としています。テレビ電話本体は、ほぼ全世帯の加入です。 ・ 本工事には、年次計画により29年度に第7ペアリフト、30年度に第5ペアリフトに続き更新した工事で、通信ケーブルの更新のほか、脱索位置の表示パネル、脱索検出装置の取り替えが主な内容です。 ・ 専門の索道業者は2社のみであり、かつリフト設置業者であること、またスキー場営業当初から現在に至るまで法定検査、維持補修などの全般的な整備を行い、索道施設に精通していることなどから1社の随意契約となりました。 ・ リフトの点検は毎年行っており、点検の際、不具合箇所等が発見された場合に工事する流れになっています。今回は通信ケーブルが該当しており、年次計画により更新したものです。 ・ 随意契約であっても再見積りの際の価格交渉ということで、以前からご指導いただいているところでありますので、あらためて周知を図りたいと考えます。 ・ ありがとうございました。